

ティーンズ ブックリスト (家族編)

家族内の人間関係が上手くいかない、親の離婚、貧困、虐待、ヤングケアラーなど様々な問題があるのに「助けて」と言えない子どもがいます。もし学校や近所で違和感を感じる子どもや大人に気付いたら、見ないふりをしないで、誰かに相談してください。

() は請求記号です

『朔と新』

いとうみく 著 講談社 (Y 91 1ト)

主人公の新には朔という兄がいる。新が中学生の時、高速バスで帰省中に事故にあい、兄は視力を失った。事故の原因が自分にあると思う新は、頑張っていた陸上部を退部し走ることをやめた。一番大事なことを手放すことで自分に罰をあたえようと考えた。事故後、盲学校に入学していた朔が帰宅した。新が走ることをやめたと知った朔は、新にブラインドマラソンの伴走者になってくれと頼み、大会に参加すると言い出す。事故後に表面化する母親との相性の悪さ、朔への劣等感や苛立ちが抑えられない新。朔や母親との関係に変化は起きるのか。

『あした、弁当を作る。』

ひこ・田中 著 講談社 (Y 91 ヒコ)

主人公の龍樹は中学1年生。最近母親から背中を触れられるとゾクと寒気がする。部屋に入らないでほしいと思う。母親から世話をされることに違和感を感じる毎日である。友人からは反抗期や自立だと言われ、まずは自分で弁当を作ることにしたが、父親からは母親の仕事を奪っていると叱られた。家族内には役割分担があり父親は働きお金を稼ぐこと、専業主婦の母親は家事と子育て、龍樹は勉強だと言われるが納得できない。お小遣いで買った冷凍食品を詰めるだけの弁当だが、自分で作ると満足感がある。まだ自立することはできないが、母親から少し離れたいたいと思ひ龍樹は行動を続けていく。

『15歳、ぬけがら』

栗沢まり 著 講談社 (Y 91 クリ)

主人公の麻美は中学3年生。母親と2人で市営の団地に住み家はゴミ屋敷である。母親は心療内科に通院し、毎日寝てばかりで家事(料理、掃除、洗濯)をしない。家にお金がなく、電気・ガス・水道がとまることがある。夏休みになると給食が食べられず、毎日空腹である。家や学校に居場所がなく、夜に会う仲間はあるが彼らは万引きをしたり、援助交際のことを話すので馴染めない。1人ではいたくない麻美は近所の同級生に誘われて、学習支援塾(無料、食事付)へ食事目当てに参加してみた。大人を信用できず自分の環境を我慢していた麻美だったが学習塾で出会う大人と交流する内に、少しずつ心に変化が起き周囲のことを話せるようになる。あなたの側に麻美のような子どもはいませんか？

『私だけ年を取っているみたいだ。』

ヤングケアラーの再生日記

水谷緑 著 文藝春秋 (Y 369)

Q. ヤングケアラーってどういう意味？
A. 「介護や病気、障がいや依存症など、ケアを必要とする家族がいる場合に大人が担うような責任を引き受け、家事や看病、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども」のことである。(解説部分より)
主人公のゆいが8歳から物語が始まる。彼女の家族は認知症の祖父、父親、心の病気の母親、弟の5人。気付いたら、ゆいは母親ができない家事を担当していた。自分はロボットだから大丈夫だと言い聞かせるが限界になり、ついに家族から自立する。育児をしているときに子ども時代を思い出し苦しくなるが、過去の自分と向き合い精神を回復していく。

家族の関係

タイトル	著者	出版社	請求記号
ずっと見つめていた	森島いずみ 作 しらこ 絵	偕成社	Y 91 ㊦
14歳の水平線（講談社青い鳥文庫）	椰月美智子 作 またよし 絵	講談社	Y 91 ヤ
たいやき	朽葉屋周太郎 著	KADOKAWA	Y F1 ㊦
ブラザーズ・ブラジャー	佐原ひかり 著	河出書房新社	Y F1 カ
空ニ吸ハレシ15ノココロ おばあちゃんへのラストレター	園田由紀子 著	PHPエディターズ・グループ	Y F1 ソ

親の離婚

タイトル	著者	出版社	請求記号
前略、離婚を決めました	綾屋紗月 著 100%ORANGE 装画・挿画	理論社	Y 367.4
ふたりの箱	クロード・K.デュボア 作・絵 小川糸／訳	ポプラ社	Y 726.6
キャラメル色のわたし	シャロン・M.ドレイパー 作 横山和江 訳	鈴木出版	Y 92 ト

ヤングケアラー、虐待

タイトル	著者	出版社	請求記号
ヤングケアラーってなんだろう	澁谷智子 著	筑摩書房	Y 369
ウィズ・ユー	濱野京子 作	くもん出版	Y 91 ハ
ステップファザー・ステップ 屋根から落ちてきたお父さん （講談社青い鳥文庫）	宮部みゆき 作 千野えなが 絵	講談社	Y 91 ミ
ディス・イズ・マイ・トゥルース わたしの真実	ヤスミン・ラーマン 作 代田亜香子 訳	静山社	Y 92 ラ

【困ったときの相談先】

周囲の人に悩みを話せない時は、思い切って相談してみよう。

- ・ 24時間子供SOSダイヤル（通話料無料）

24時間、年中無休

電話：0120-0-78310（なやみ言おう）

- ・ 児童相談所 虐待対応ダイヤル（通話無料）

近くの児童相談所につながります。

電話：189

- ・ チャイルドライン（通話料無料）

毎日 16：00～21：00、18歳までの子ども

名前や連絡先は言わなくてもいいです。

相談の内容をあなたの許可なく他の人には話しません。

電話：0120-99-7777

ホームページ <https://childline.or.jp>